

令和6年度 西江地区福祉活動計画評価表

スローガン	西江の絆～みんなでふれあう支え合う～
-------	--------------------

重点課題	地域での三世代間交流の機会の減少
------	------------------

事業名	推進方法	評価
三世代交流推進事業	○さつま芋の苗植え・収穫体験の実施 ・地域住民の畑を借り、子どもたちと地域住民の交流を深める目的で実施する。 ・5月に苗植え、10月に収穫体験を行う。草取りや水やりも育成会、部会員が協力して行う。また、中学生を中心に進めていくように検討する。 ・収穫後はみんなで分けあい、余った芋については市社協に一部寄付する。	○

現状および今後の方針		
三世代交流部会の役員減少もあり、ものづくり体験は、予定しなかった。苗植え・収穫については予定どおり実施した。夏の猛暑により収穫量が少なく寄付は出来なかった。次年度、さつま芋の苗植え、収穫を実施予定。		

重点課題	地域住民と子どもたちのふれあう機会が少ない
------	-----------------------

事業名	推進方法	評価
子どもを通じ、地域とのふれあい活動	①西江小学校の廃校により、海津小学校の対応が、もう少し具体的になっていなく、休部とする。	—
	②年末夜警の実施 ・12月26日～28日 夜8：00～9：00実施予定	○

現状および今後の方針		
本年度は、海津小学校の方向性が判明せず、休部扱いで進んだが、年末夜警は実行しようと計画し、年末夜警は予定どおり実施ができた。参加人数は、延べ11人であった。		

《評価》 ○計画どおりできた △計画の一部ができた ×計画どおりできなかった

令和6年度 西江地区福祉活動計画評価表

スローガン		西江の絆～みんなでふれあう支え合う～	
重点課題		広域サロンの認知度を高め、イベント参加者を募る	
事業名	推進方法		評価
西江地区ふれあいきいきサロン事業	○西江地区ふれあいきいきサロンの開催 ・自治会単位で開催しているサロンに働きかけ、計画の充実を図る。 ・サロンの内容を参加者が楽しめるよう検討していく。 ・広域サロン部会員としての自覚を持ち、協力意識を向上させる。 ・福祉推進委員の協力を得て、各自治会の高齢者へサロンの周知を行う。 ・部会員の協力体制が、出来上がりつつあり、意識向上を図る。		○
現状および今後の方針			
新型コロナウイルス感染症の影響等があり、本年度は毎月の開催ではなく、年6回（偶数月）の開催となった。福祉推進委員の協力により、参加への声かけ、サロン運営の協力や、アンケート調査結果に基づき内容も検討したことにより、無事計画どおり開催することができ、参加者に楽しんでいただくことができた。			

《評価》 ○計画どおりできた △計画の一部ができた ×計画どおりできなかった